

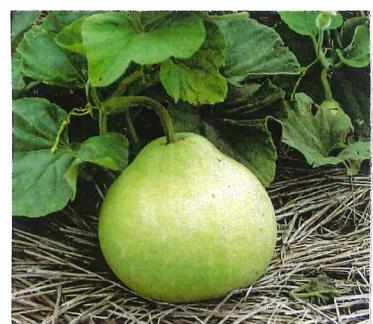
2019年(令和元年)8月号

# 相生デサービス新聞

発行所  
相生DS  
44-4165



ハクサンゴザクラ



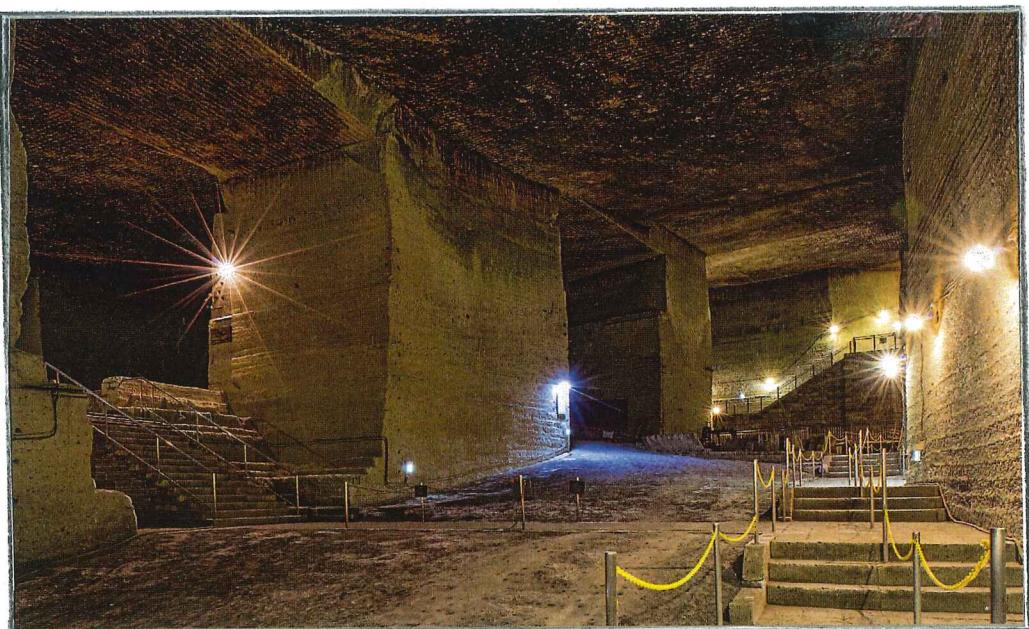
ウリ

「ウリ」  
がんびょうの原料となる  
約300年前、近江国から  
来た鳥居忠英が種をとり  
よせ壬生藩に広めた。

名歌

昨日こそ  
早苗とりしがりつまに  
稻葉そよぎて秋風の吹く

よそへいらず

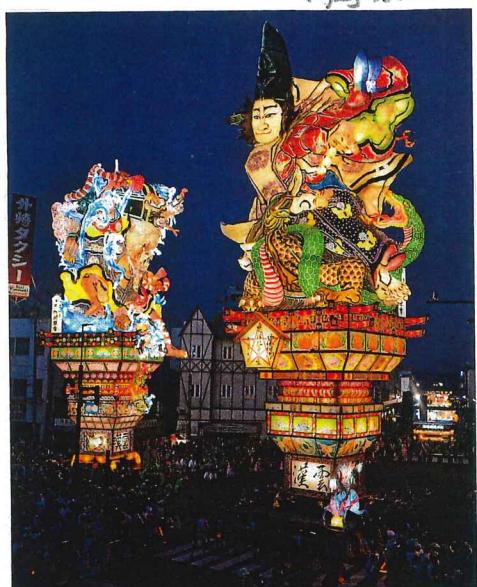


大谷石地下採掘場跡

?

勝道上人・二宮  
濱田庄司・足尾  
山本有三・日光  
二宮尊徳・益子  
田中正造・朽木  
上と下、線でもすんで。

風物詩 (青森)



夜空に浮かぶねぶた

くらしのなかに



海・恵み・美味



ユーモアくらぶ  
器にこだわりがあった。

ビルは  
あのジョッキで

ワインなら

そのグラスで

お酒は

いつも楽しむぞ

ただ、

この落ち着いたあなたが、  
ミルクの時はそんな  
ことわりはないわかった。

直接だった。

X月○日 (晴)  
天声珍語

ほら、  
太陽が呼んで  
いる。

宿題は  
さっやと片づけて  
後は、

半ズボンに麦わら帽子の男の子。ひとり  
波打ちぎわで遊んでいる。  
八日は立秋。

人影もまばらな海辺に  
海辺に夏の終り  
を感じます。

## — 今月の予定 —

26 22 (月) 高瀬音楽  
※おやつ作り  
20 (火) 小林音楽  
※おやつ作り  
19 (水) ミリストランテ江川

6 (火) ラウン・ア・フラ

8 (木) 藤美会

9 (金) 春さじと仲間たち

床屋さん 5 (月)  
22 (木)  
30 (金)

こんな予定ではなかつたのに  
こんなかつたのに  
はなかつたのに  
こつこつとつづいて  
何ひとつ始め  
てりなかつた。  
こんな予定で  
求めてばかりに  
ボクの心にも  
雨が降り出した。